



令和5年3月20日
 陸沢町上之郷1736
 陸沢町立陸沢こども園
 TEL0475-44-0050

日差しが日に日に暖くなり、春の足音が聞こえています。今年度後半は、新型コロナウイルス感染症の対策が少しずつ緩和され、季節の行事や遊び、異年齢交流活動など、様々な行事が取り組めるようになりました。保護者の方々の御協力ありがとうございました。4月からは、入学・進級それぞれ一つ大きくなり、子どもたちも期待に胸をはずませています。ここで3学期を振り返り、子どもたちの成長を感じていただけたらと思います。



1月は寒い日が多かりましたが、子どもたちは元気いっぱいです。1月の終わりにお店屋さんごっこを行いました。クラスで何のお店にしようか考えて、ゆり組はアクセサリー屋さん、すみれはおすし屋さん、ほし組はお弁当屋さん、つき組はドーナツ屋さんに決めました。0・1・2・3歳児は、お客さんで買い物をしていましたが、何を買おうか目をキラキラさせて見たり、触って見たりしていました。「これください。」「ありがとうございました。」「のやり取りも年齢に応じて、保育者が声を掛けたり一緒に言ったりして、お店屋さんごっこを楽しみました。



2月は豆まきの行事でスタートし、赤鬼と青鬼が園にやってきました。大泣きする子ども、保育者の後ろに隠れる子ども、怖がりながらも豆に見立てた新聞紙などを投げる子どもなど様々でした。5歳児の卒園に向けて、感謝の言葉を伝えるために、お別れ会を行いました。0歳児は「わにの家族」の手遊び、1歳児は、1年で歌えるようになった歌や、手遊び。2歳児は「エビカニクス」の体操、3歳児は楽器あそび、4歳児はブレーメンの音楽隊の表現あそびを行いました。プランターにじゃがいもを植え、進級に合わせて、3歳は4歳のテラスに4歳は5歳のテラス前に置き、生長を楽しみにしています。





遊戯室でひな祭り会を行いました。学年毎のひな人形がたくさん集まり、全学年で集まって集会も行うことができ、子どもたちも楽しそうです。睦沢小学校の2年生が園に来園し、5歳児と遊んだり、園庭の遊具で遊んだりし、懐かしい気持ちになったようです。春らしくなり、春の暖かさを感じながら保育者や友達と、集団遊びをしたり、散歩に出掛けて春を探したりしています。園庭では、3歳児と4歳児、4歳児と5歳児が異年齢で遊ぶ姿もあり、年下の子どもたちは年上の子どもたちに憧れの気持ちをもっているようです。



1学期に3・4・5歳児は集合写真を撮影しましたが、未満児は撮影してないので、掲載します。



学校支援ボランティアの方々が園の花壇の整備と、お花を植えてくださいました。お蔭で園内の花壇と園の前の花壇がきれいになりました。ありがとうございました。